

傾聴ボランティア養成講座 受講者募集



大口町 傾聴ボランティア「だんぼ」が運営する傾聴サロン「笑桜会」

日時	第1回 6月23日(月) 第2回 6月30日(月) 第3回 7月 7日(月)(全3回講座) 午後1時30分～4時30分
会場	大口町健康文化センター 1階 多目的室
定員	15名(※定員になり次第、受付を終了)
対象者	町内在住・在勤で、傾聴やボランティア活動に関心のある方
参加費	500円
講師	傾聴士 早川 一枝氏 一宮市傾聴ボランティア 「みみの木」(会員数 約100名)代表
主催	大口町社会福祉協議会
協力	傾聴ボランティア「だんぼ」
申込み	平成26年4月1日(火)9時から 窓口・電話・ファックスで受け付けます。
申込先	大口町社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059



「傾聴ボランティア」とは?

相手の気持ちを尊重しながら、相手の身になってお話をお聴きするボランティアのことです。特に、人と話す機会が少ないお年寄りの方等にとって、傾聴は元気や心の安定につながると言われており、日本各地でボランティアが活躍しています。

傾聴は、ボランティア活動だけでなく、家庭や職場等において、豊かな人間関係を築くことにも役立つコミュニケーション技術。あなたも、傾聴に触れてみませんか?

CONTENTS

- 2 ●じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金
- 4 ●ふれあいサロン通信
- 5 ●町内小学校 福祉実践教室
- 6 ●町内福祉関係団体のご紹介
- 8 ●ボランティア情報局
- 10 ●介護豆知識
- 11 ●大口子育て情報 ぎゅっと
- 12 ●社協トピックス
- 13 ●福祉車両・車いす等貸出サービス ●ボランティア保険
- 14 ●心配ごと相談所 ●災害義援金報告 ●善意だより

社会福祉法人 大口町社会福祉協議会

事務局 月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587) 94-0060 FAX (0587) 94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ) 2階
ホームページ <http://www.oguchi-shakyo.or.jp>
Eメール chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp





じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



ボーイスカウト大町第1回様



兼房様



大町町更生保護女性会様 (ヨシツヤ大町店での歳末たすけあい募金活動)

共同募金へのご協力
ありがとうございました

平成25年度 最終実績報告

募金総額

3,522,551円

(平成26年1月31日現在)

●赤い羽根共同募金

区分	件数	金額(円)
戸別募金	5,274	2,576,650
街頭募金	5	76,433
法人募金	5	279,840
職域募金	28	393,834
その他募金	2	20,095
合計	5,314	3,346,852

●歳末たすけあい募金

区分	件数	金額(円)
街頭募金	3	84,233
法人募金	2	20,000
職域募金	16	61,416
その他募金	2	10,050
合計	23	175,699

昨年10月1日から3ヶ月間にわたり実施しました共同募金運動について、町民の皆様、企業・法人様のおたかご支援とご協力により、多大な成果を上げることができました。心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は愛知県共同募金会へ納め、募金目標額として計画した事業の事業費として今年度大町町社会福祉協議会に配分され、地域福祉推進の貴重な財源として有効に活用させていただきます。

今後とも共同募金へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

大町町共同募金委員会

会長 水野 多三男

大町町内で過去最高の共同募金実績額

歳末たすけあい募金にご協力いただきました皆様

(敬称略・順不同及び略式掲載)

町民の皆様

バロースーパーマーケット大町店、ホームセンターバロー大町店、アピタ大町店、ヨシツヤ大町店、(福)愛生福祉会 特別養護老人ホーム御桜乃里・ケアハウス御桜乃里、(福)一期一会福祉会 大町一期一会荘、(社)尾北医師会、大町郵便局、大町南郵便局、JA愛知北大町支店、大町町役場、大町町民生委員・児童委員協議会、大町町更生保護女性会、憩いの四季、喫茶ほほえみ、(社)大町町コミュニティ・ワークセンター

おせち料理を お届けしました

大口社協では、毎年、赤い羽根共同募金を活用して、ひとり暮らしのお年寄りの方等^(※)に、おせち料理をお届けしています。

町内では過去、配食サービスが年末年始に休業して困っているお年寄りがいる、という地域の課題がありました。そこで、社協が民生委員・児童委員と

んのご協力を得て、お年寄りの訪問見守り活動を兼ね、日持ちのするおせち料理の配布を企画。平成19年度から実施しています。

おせち料理を受け取ったお年寄りからは、「毎年とても楽しみにしています。ありがとうございます。」と、ご協力いただいた皆様へお礼状が寄せられました。

(※)対象は、大口町内在住の80歳以上の単身世帯、または80歳以上の方のみで構成された世帯



(上) 大口町水彩画クラブの皆様が作成した年賀状を添えて



(左・上) 社協職員からおせち料理を受け取り、ご自宅へお届けする民生委員さん



社会福祉法人一期一会福祉会

大口一期一会荘様

募金機能付 自動販売機を設置

平成25年12月20日、大口一期一会荘様の談話室の一角に、募金機能付自動販売機を設置いただきました。大口町内では、健康文化センター1階に続き、2カ所目の設置となります。

大口一期一会荘様は、荘長の萩岡氏(写真左)を中心に、地域とのつながりを大切にした施設づくりを実践しています。

「地域の皆様にも少しでもお役に立てる施設を目指しています。近くにお越しの際は是非お寄りください。」と萩岡氏。

自動販売機を利用した地域貢献活動の輪が、町内で広がっています。

設置に関するお問合せは、大口町共同募金委員会 94-0060まで。



募金機能付自動販売機って何？

飲料水を購入すると、その売上の一部が、自動的に赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のこと。身近な社会貢献活動(CSR推進)として、全国の企業や事業所等で設置が広がっています。

町内で設置されているタイプは、協賛する自動販売機メーカーが、毎月売上の5%を共同募金へ寄付する仕組み。健康文化センター1階の同自動販売機は、平成25年度の募金実績額(設置手数料含む)が219,840円となり、愛知県下で2年連続第1位に輝きました。

みんな楽しく参加しています!新しい参加者を待っています!

ふれあいサロン通信



外坪地区「ほっこり」

毎月第2水曜日 9時～12時 外坪学共

平成26年2月に、めでたく1周年を迎えました。
1月には、尾北ホームニュース1面で、「ほっこり」の積極的な活動が大きく紹介されました!



大屋敷新田地区「いっぷく茶屋」

毎月第1土曜日 9時30分～11時30分 新田集会場

大口一期一会荘の職員さんの指導で、新田地区住民の方、一期一会荘入居者の方、役場や社協の職員が、全員で体操。こんな光景、今までなかった?!



子育てサロン「まむ*まむ」

毎週火曜日 10時～12時 おもちゃ図書館内

決められたプログラムがないから、ママたちは安心しておしゃべりしたり、遊び場を出入りしたり。
自由って楽し〜い?!



NEW
サロン

さつきヶ丘地区「サロンさつき」

毎週水曜日 10時～16時 さつきヶ丘区防災センター

平成26年2月に防災センターが完成。サロンのリニューアルオープンを期に、社協も応援することになりました。ますます盛り上がっています!



傾聴サロン「笑桜会」

毎月第3火曜日 13時～15時 憩い処さくら屋内

表紙でも紹介している、傾聴ボランティアのサロンです。今日はゆっくりお話ができる日!



ボラン
ティア
募集中!

フリースペース「れんげそう」

毎月第2・4木曜日 13時～16時 健文4階1和室

少人数でゆったりと。お正月にはお餅入りのぜんざいで、ミニ新年会を行いました!

福祉ってなあに? ぼくたちは、どんなお手伝いができるのかな?

町内小学校 福祉実践教室



先生は運転
うまいな~



見えない人と
一緒に動くときは、
必ず声をかけてね~

見えないと
こわいよ~

せ~のっ!

誰もが、いつ
車いす生活になるか
分からないよ。
だから覚えてね!

▲10/18 西小学校6年生 車いす体験

▲10/8 北小学校3年生
視覚障がい者ガイドヘルプ



車いすの人を見たら、
何かお手伝いすることが
あるか聞いてね!

はあ~い!!

目がよく見えないし、
動きにくいよ~
おじいちゃんって
こんな風なの?!



▲11/13 西小学校6年生 高齢者疑似体験

▲10/8 北小学校3年生 車いす体験

聞こえない先生と、
初めて手話で
お話しできたよ!



▲9/19 西小学校6年生 手話教室

ウェスタくんの
リュックには何が
入っているの?

盲導犬の
名前はどうやって
決めるの?

盲導犬って、
何歳になったら
なれるの?



何でも
きいてね!

▲10/15 北小学校3年生 盲導犬教室



おおにし ろい
大西 路莞さん 大口北小学校6年(当時)

第31回 福祉体験作文コンクール 入選

育て、
福祉の心

『心のバリアフリー』と題した大西さんの作品が、356校716編の応募作品中、24編の優秀作品に見事入選。愛知県社会福祉協議会より賞状が贈られました。

車いすの方の言葉に耳を傾け、自分の車いす体験をとおして、心を含むバリアフリーへあたたかい思いを寄せた作品。各小中学校、大口社協窓口で読むことができます。

大口社協が
支援しています!

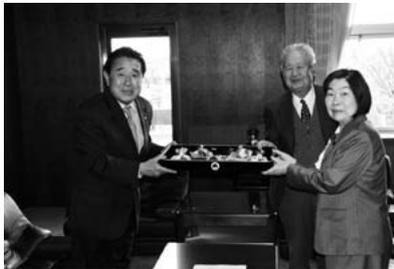
町内福祉関係団体のご紹介

身障協会女性部の社会貢献活動

女性部は毎年、交通安全グッズを制作。町民へ配布し、交通安全を呼びかける活動を続けています。

身体の不自由さを知る当事者だからこそ、町民の皆様にも身体を大切にして欲しい、交通事故がなくなつて欲しい、との祈りを込めた活動です。

手作りのグッズには、「交通事故がなくなりますように」と書かれたメッセージカードが添えられています。



11/29 交通安全グッズを町へ寄贈
町長へ手渡す女性部山田氏、佐藤会長



12/4 町内スーパーで、江南警察署・
商工会婦人部の皆様とグッズを配布

大口町 身体障害者福祉協会

会員数67名

大口町身体障害者福祉協会は、大口町の身体障がい者の福祉向上や文化活動の支援、スポーツ活動の振興を目的として、昭和33年に創設された、当事者の団体です。

身体に不自由があつても、仲間とともに生き生きと暮らしたい。そんな思いをもつ会員が定期的につどい、季節の行事、研修会、講演会、近隣市町の身障協会との交流等を行っています。

身障協会では、随時新しい会員を募集しています。

大口町 母子寡婦福祉会

会員数44名

大口町母子寡婦福祉会は、母子家庭及び寡婦の福祉向上を目的とした団体です。戦後まもなく、母子福祉会として戦後遺児のための支援を行う団体として全国に広まり、のちに母子寡婦福祉会となりました。

生活意欲の向上を図るための活動を行っています。

- 母子家庭の生活相談
- クリスマス贈物配布事業
- 入学・進学祝品配布事業
- 会員の交流と親睦をはかる目的の日帰り旅行、研修会等

大口町遺族会

会員数209名

遺族会は、太平洋戦争において戦地等で亡くなられた戦没者遺族の全国組織として、昭和22年に創設されました。主に、戦没者の慰霊、遺族の福祉の増進・生活相談等の事業を行っています。

大口町遺族会では、全国戦没者追悼式、愛知県護国神社等の参拝、大口町平和祈念事業における慰霊祭等に出席。



平和記念講演会に出席する遺族会会員と中学生

平和記念講演会に講師を派遣しています。

平成25年度も、広島県平和記念資料館から被爆体験証言者をお招きし、講演会を行いました。

大口町 心身障害児(者)親の会

会員数43名

会員数は平成26年2月28日現在のデータ。
各団体に関するお問い合わせ・入会希望等は、
大口社協 94-0060まで

大口町心身障害児(者)親の会は、昭和54年に4人の親たちが「知的・身体に障がい」をもつわが子の幸せを願い、地域で生活できる仕組みの充実に求めようと、仲間の親たちに呼びかけて発足しました。大口町内在住・大口町内の事業所を利用しての心身障害児(者)を保護・養育している保護者で結成された会です。発足時は12名だった会員は、現在43名。健康文化センター1階の『喫茶ほほえみ』を活動拠点として、心身障害児(者)の福祉増進と会員相互の親睦・連絡調整等を中心に活動しています。また、会員で立ち上げた『ケアホームをつくる実行委員会』を開催しています。

さらに、近隣市町の『親の会』と交流をはかり、研修や情報交換を行いながら、会員の資質向上に努めています。

丹羽郡 『親の会』合同研修会

平成26年2月6日、大口町・扶桑町の会員60名が参加し、『逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者』のDVDを視聴しました。

障がいがあるということは、災害時には普段以上のハンディとなります。未曾有の大災害の中、障害を持つ人々に何が起きたのかを知り、日頃の心がまえの大切さを改めて認識した研修会となりました。



『親の会』主催 クリスマス会



平成25年12月8日、健康文化センターほほえみホールにおいて、クリスマス会を開催しました。

日頃『親の会』を温かく見守り支えてくださる鈴木町長をはじめ、町職員、丹羽ライオンズクラブ、民生委員・児童委員、ボランティアの皆様をお招きし、総勢115名が参加しました。



喜寿会によるショーでは、鳩マジックにびっくり!マジック体験や踊り、ビンゴゲームで、会場は大いに盛り上がりました。

とってもゆかいなサンタクロースさんからは、お菓子やケーキのプレゼント!笑顔いっぱいのクリスマス会となりました。



しらゆり会大口支部

会員数4名

しらゆり会大口支部は、こころの病をもつ人の家族会。家族どうしが助け合い、こころの病をもつ当事者の回復を助け、社会復帰できるよう活動しています。

昭和51年、江南保健所管内の家族により、尾北しらゆり会が発足。当事者が通う施設『しらゆり・ワーク』『さくら・ワーク』の運営も支援しています。

大口支部は、平成23年度に新たに発足しました。会員は現在4名と少数ですが、奇数月の第1土曜日、午前10時から健康文化センター2階のボランティア室で例会を行っています。

例会では、同じ悩みをもつ家族が、知っておきたい公的制度や、講演会・学習会の参加等について、情報交換しています。ご家族の方、気軽に立ち寄ってください。

平成24年7月から、ボランティアと力を合わせ、『フリースペースれんげそう』の運営も行っています。(P.4右下参照)

ボランティア情報局



ボラ連協…ってなあに??

ボラ連協とは「大口町ボランティア連絡協議会」のことです。運営は、大口町社会福祉協議会に登録しているボランティアサークルが、自主的な活動としておこなっています。平成26年1月現在で、33の団体が登録しています。

主な活動は？

- ボランティア総会（2年に1回）
- ボランティア連絡協議会定例会（奇数月）
- ボランティア連絡協議会役員会（偶数月）
- ボランティア研修会（年1回）

定例会ってどんなことをするの？

- 定例会は2部制になっています。1部は活動の反省や情報交換、2部は講習会や研修会を企画・実施しています。
- では平成25年度の様子を、のぞいてみましょう～。



8月19日、高齢者疑似体験うさぎとかめのメンバーが児童センターで出前講座をしました。



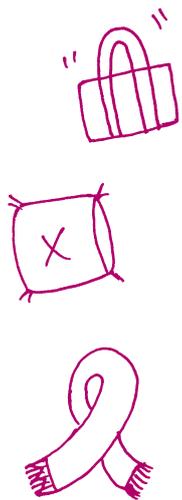
9月13日、日比野好伸氏による「発酵食材を活用して美味しく健康アップ」でしようゆ麴とスイートチーズ作りをおこないました。



7月12日、ボラ連協とボランティアセンター運営委員会合同研修会をおこないました。33名で豊田市キューピー（株）挙母工場へ行き、新鮮な卵でマヨネーズが作られることや、卵の色のお話などが聞けました。時間のある限り、サークル間の交流を図ることもできました。



5月10日、健康生きがい課 管理栄養士 永津久美子氏による「血管を守るための食生活について」
○×クイズや食生活チェックなどとてもわかりやすくお話していただきました。



12月15日、西尾張ブロックボランティアフェスティバルが、あま市で開催されました。ボラ連協からは、なでしこさんが手芸品販売のブースを出展し、バッグや小物入れ等が飛びように売れました。売上の一部の25,000円は社協へ寄付されました。

11月8日、日本赤十字愛知県支部事業部講習課 仙田八千代氏による「健康増進と生活習慣病について」

口腔ケア、高齢期の食生活、災害時の健康維持についてなどいろいろなお話をしていたいただきました。そのお話を聞き、参加者から次回の研修会(1/10)は「災害時のポリ袋調理はどうか」の提案ができました。



平成26年1月10日、災害救援ボランティアメンバーによる「災害時の食事～ハイゼックス米・ポリ袋調理」の研修会がおこなわれました。



米、野菜ジュース、トマトジュース、さつまいもを魔法の米炊き袋に入れます。白菜と麺つゆや、その他冬瓜、南瓜、人参などいろいろな野菜にすき焼きのたれやシチューの素を入れます。それぞれの袋を大きな鍋に入れて煮て、できあがり～。



★感想★

- 野菜本来の味が出て美味しかった。
- 野菜ジュース入りのご飯はとても美味しく一番人気でした。
- じゃがいもと人参でシチュー味は美味しかった。
- かぼちゃは、柔らかく一番扱いやすく、どの味もよかった。
- ビニール袋を利用して非常時の食事について学べてよかった。



■編集後記■ 取材・作成／編集ボランティア OZ



先日、娘が就職活動用の履歴書に貼る小さな写真を見せてくれました。スッキリした髪型で少し微笑んだ女の子が真っすぐにこちらを見えています。一瞬、誰だかわかりませんでした。聞けば、今や履歴書の写真は「営業系用」「事務系用」「接客系用」…など業種によって、その表情やメイクなどを変えるそうです。へえ～と感心しながら、いよいよ社会へ飛び出していく娘に、がんばってと声をかけました。娘の心にも満開の桜が咲くことを祈って…



食事をおいしく召し上がられていますか？
思うように食事が進まない、パワーも湧きませんよね。
食事は健康の源、今回は食欲のない時の食事の工夫
について、お伝えします。
是非試してみてください。

食べにくい、飲みこみにくいとを感じる食事はどんなものなのでしょうか？

固い以外に、**サラサラ**（水分がゆるくてむせやすい）、**パサパサ**（水分が少なくて固い）、**ボロボロ**（口の中でバラバラになり、まとまらない）、**ベタベタ**（粘着力が強くて飲みこめない）等です。

このような食感を切り方や調理法で工夫すると、食べやすく飲みこみやすい食事になります。

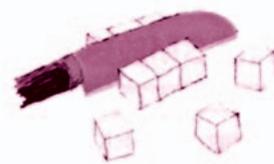
① 切り方の工夫

柿やりんごを薄くスライスすると、厚みがなくなる為、食べやすくなります。ただし、1cm角程度のさいの目切りにするのは控えた方がいいでしょう。ちょうど気管に入りやすい大きさなので、注意が必要です。

また、野菜の皮を固く感じたり、噛み切りにくかったりする場合は、湯むきや厚めに皮をむくことで軽減できます。



○ りんごや柿は薄くスライスに



△ 1cm角位のさいの目切り

② 調理法の工夫

柔らかく調理することを心掛けましょう。ご家族と同じメニューでも、少し長く煮込むといいです。

焼き物はホイルで包み焼きにすると蒸し焼きになり、水分が加わる為、しっとりと仕上がって飲み込みもスムーズになります。

揚げ物で衣が固い場合は、さっと煮汁にくぐらせたり、ソースあんかけにしたりすると、食べやすくなります。

みそ汁等の水分でむせてしまう時や、ひき肉等ボロボロする食材の場合は、片栗粉等でとろみをつけることも有効です。

お茶でむせてしまう時には、ゼリーやゼリー飲料等を代用しても良いでしょう。



- 片栗粉でとろみをつけて
- 揚げ物は煮汁やあんをかけて

③ 食材の工夫

それでも、どうしても食欲がわかない場合は、まず好きな物を食べてみましょう。好きな物は食べたい！おいしそう！という欲求から、食事が進むものです。そして、のどごしの良いものを選んでみましょう。のどごしの良いものは、水分も一緒にたくさん摂ることができます。少量を多くの回数に分けて食べてみましょう。



うどん・豆腐・プリンなど、好きな物やのどごしの良いものを



食事は健康の源 何より口から食べるのが大切です。

口から食べることによって、私達は初めておいしい、満足したと感じます。ひと工夫でいつもの食事を食べやすくし、食事を楽しみながら健康を保ちましょう。



大口子育て情報

ぎゅっと

【編集】特定非営利活動法人「まみーぽけっと」
【HP】
http://www.geocities.jp/mammy_pocket2003/index.html

大口町内の親子の遊び場の紹介です。友だちづくりや集団生活に役立ててください。

親子ふれあい広場

- ★場所 健康文化センター2階 プレイルーム 他（詳しくは広報をご覧ください）
- ★日時 第1・3木曜日
- ★費用 無料
- ★内容 乳幼児をもつ親が日々の子育てに役立つことや、子育てが楽しくなるようなプログラムを用意しています。また、子育て中の親にとって情報交換の場となることを目的としています。
- ★運営 子育て団体連絡協議会
- ★連絡先 福祉こども課 94-1222



ちゃいんど・すぺーす尾北

- ★場所 子どもと文化の森交流広場（余野1-153・余野神社横）
- ★日時 月・火曜日 10:00~12:00（祝日・第5週は休み）
- ★費用 1組300円/回
- ★内容 絵本や木のおもちゃがいっぱいのスペースです。子どもを見守るスタッフが3・4人いて、いろんな世代の方とおしゃべりしながら、ゆったりと時間を過ごせます。
- ★連絡先 子どもと文化の森 94-1223



子育てサロン まむ*まむ

- ★場所 健康文化センター2階 おもちゃ図書館
- ★日時 火曜日 10:00~12:00
- ★費用 無料
- ★内容 どなたでも気軽に参加でき、楽しく遊べるいいの場です。
- ★運営 支援ボランティア なすび〜ず
- ★連絡先 大口町社会福祉協議会 94-0060



おもちゃ図書館さくら

- ★場所 健康文化センター2階 おもちゃ図書館
- ★日時 第2土曜日・第3木曜日 10:00~15:00
- ★内容 目や耳の不自由な子ども達が一緒に楽しめるおもちゃも用意してあります。第2土曜日は、おもちゃの貸出を行っています。（登録制・利用料なし）
- ★連絡先 大口町社会福祉協議会 94-0060



●各児童センターでも、遊びの広場を行っています。お問い合わせください。

南海トラフ巨大地震がきたら、
沿岸部被災地への後方支援は必ずいる。
大口町の皆さん、
覚悟をもって「その日」に備えて。

社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
常務理事 佐藤 正市 氏



震災から3年。大口社協では、平成23年度に始めた東日本大震災復興支援事業をきっかけに、現在も岩手県の遠野社協と連携を継続しています。

平成26年1月31日、大口社協合同研修会を開催し、社協理事・評議員、民生委員・児童委員、ボランティア、企業、行政関係者の皆様、社協職員の総勢95名が出席。遠野社協の佐藤氏を講師にお招きし、「遠野市社会福祉協議会が携わった東日本大震災後方支援活動とは」と題し、講演を行っていただきました。

震災時、甚大な被害を受けた岩手県沿岸部では、人も物も場所も不足し、支援を直接受け入れることができない状態でした。

佐藤氏は当時、内陸部の遠野市協事務局長。震災直後の混乱の中、遠野社協は、災害ボランティアセンターを設置し、沿岸部の支援に乗り出しました。全国から来るボランティアを受け入れ、送迎から宿泊先・活動資材の確保、バス・燃料の確保、避難所への物資輸送といった緊急対応を

次々実行。

同時に、被災者のニーズを明らかにして機動的な支援を行うため、60を超える民間団体と連携し、『遠野まごころネット』を結成。全員参加型ミーティングを毎晩重ね、延べ9万人のボランティアが参加することとなる後方支援拠点を確立しました（これは後に、『遠野モデル』と呼ばれています）。

「震災後、約3ヶ月間1日も休みがとれなかった時期があった。我ながらよくやった。」と振り返る佐藤氏。やがて来る「その日」を覚悟して迎えるため、私たちは、今後も遠野社協の経験と教訓に学び、連携を続けていく必要があるのです。



福祉巡回軽自動車『ふれあい号』寄贈
ありがとうございました

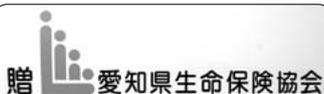
この寄贈は、愛知県生命保険協会様が、社会貢献活動として行っているもの。愛知県社会福祉協議会の審査により寄贈先が決定しました。

大口社協が『ふれあい号』を寄贈いただくのは、これで3台目。独自事業で行う、高齢者の方に対する生活支援等の巡回に利用させていただきます。

新しい『ふれあい号』は、15年間走り続けた1台目に代わり、町内の皆様のお役に立つこととなります。

2/14 寄贈式

『ふれあい号』スズキ アルトバン
バックドアに寄贈主様のロゴ入り



ご存知ですか？ 福祉車両・車いす等貸出サービス

お問い合わせ先：大口社協 94-0060

社協の福祉車両（軽自動車）



※車いすの乗降操作は、事前に説明しますので安心してご利用ください。標準型車いす1台のみ対応。

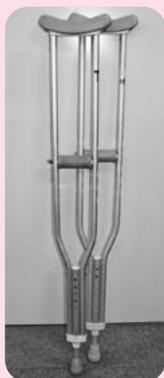
- 利用条件**
- ①車いす利用者が大口町に居住している、または大口町に居住する方の親族等が、大口町に滞在し必要とするとき
 - ②貸出車両の保管場所を確保できる方
 - ③運転手を確保できる方
- 貸出期間** 2日以内（週末・祝日はお問合せください）
- 利用料金** 走行距離10kmにつき100円
- 貸出方法** 事前に電話等で予約が必要。貸出当日、社協窓口で申請書を提出後、健康文化センター正面玄関前で貸出車両をお渡しします。

普通型車いす



※車椅子は、自走式と介助式があります

松葉杖



- 利用条件**
- ①利用者が大口町に居住している、または大口町に居住する方の親族等が、大口町に滞在し必要とするとき
 - ②1ヶ月以上の利用の場合は、1ヶ月毎の更新手続きができる方
- 貸出期間** 必要に応じて延長可能
- 利用料金** 年間500円（1週間以内は無料。1週間を超える利用は、維持管理費として500円の協力金が必要）
- 貸出方法** 貸出当日、社協窓口で申請書を提出後、その場で貸出品をお渡しします。

手続きはお済みですか？ ボランティア保険

無償のボランティア活動だからこそ、保険に加入しておく必要があります！大口町在住の個人ボランティアの方、町内のボランティアサークル・NPO法人は、大口社協ボランティアセンターの窓口で手続きができます。

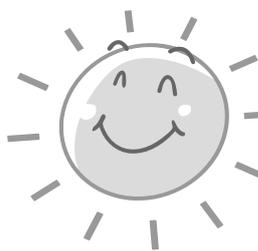
●ボランティア活動保険

事前申し込みが可能。月の初日（1日）から活動を計画している場合は、前月中に手続きをお願いします。

補償期間は、平成26年4月1日から平成27年3月31日。中途加入については加入申込手続きの完了した日の翌日から平成26年3月31日となりますので、ご注意ください。

●ボランティア行事用保険

民間のボランティア活動推進団体が主催者となって、ボランティア活動に関わる行事を行う際の、主催者及び参加者のケガ（傷害事故）と、主催者が賠償責任を負った事故を補償する、行事用保険も取り扱っています。



安心を支えます

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償します。

ボランティア活動保険

ボランティア活動中、ボランティア自身がケガをした（傷害事故）、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）などの事故を幅広く補償します。

特徴

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症（日射病・熱射病）による傷害も補償
- 地震など天災によるケガも補償（天災タイプご加入の場合）

年間保険料

- Aタイプ 250円
- Bタイプ 300円
- Cタイプ 350円

（天災タイプもありです）

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、下記の取扱代理店にお問い合わせください。その他下記の保険もご紹介します。

ボランティア行事用保険

福祉ふれあい活動総合補償

地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事における主催者および参加者のケガや賠償責任を補償します。

ヘルパー・ケアマネージャー等の活動中のケガ、送迎・移送サービス中の自動車事故等によるサービス利用者または活動者のケガを補償します。

引受保険会社

朝日火災海上保険株式会社
名古屋支店 営業第三課
TEL(052)231-4461
〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-6
TEL(052)231-4461 FAX(052)232-2562

社会福祉協議会

愛知県社会福祉協議会 総務部 TEL(052)232-1181(代表)
http://www.aichi-fukushi.or.jp/ 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目4番7号
TEL(052)232-1181(代表) FAX(052)232-1191

取扱代理店

愛知福祉朝日保険サービス TEL(052)221-0294
〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目14-5 山本屋本店栄ビル8階
TEL(052)221-0294 FAX(052)221-0293

※加入条件、対象となるボランティア活動・行事内容等、詳しくはお問い合わせください。 お問い合わせ先：社協ボランティアセンター 94-0060

心配ごと相談所

平成26年度開設日程

●母子自立支援相談

第1水曜日 10:00~15:30

経済問題、就労、進学、各種手続き等に関するひとり親家庭のための相談。女性の母子自立支援員が対応します。

●女性相談

第1・第3水曜日 10:00~15:30

家庭、離婚、人間関係、介護、子育て、DV等に関する女性のための相談。女性相談員が対応します。

●高齢者・障がい者の弁護士相談

第4水曜日 13:30~16:30

※予約制 予約受付 電話 94-0060
ご高齢の方、障がいをお持ちの方やそのご家族が安心して暮らしていくために、弁護士が身近な心配ごととの相談にのります。相談時間はおおむね30分間ですので、あらかじめ相談内容をまとめてきてください。

大口社協では、身近な心配ごとや悩みごとの相談ができる「心配ごと相談所」を開設しています。専門の相談員が対応し、秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。ご家族や福祉関係者からの相談も可能です。



社協相談室

内容 月	母子自立支援相談 女性相談 10:00~15:30	女性相談 10:00~15:30	高齢者・障がい者の 弁護士相談 13:30~16:30
4月	2日(水)	16日(水)	23日(水)
5月	7日(水)	21日(水)	28日(水)
6月	4日(水)	18日(水)	25日(水)
7月	2日(水)	16日(水)	23日(水)
8月	6日(水)	20日(水)	27日(水)
9月	3日(水)	17日(水)	24日(水)
10月	1日(水)	15日(水)	22日(水)
11月	5日(水)	19日(水)	26日(水)
12月	3日(水)	17日(水)	24日(水)
1月	7日(水)	21日(水)	28日(水)
2月	4日(水)	18日(水)	25日(水)
3月	4日(水)	18日(水)	25日(水)

お知らせ

第30回大口町 障がい者スポーツ大会 6/14(土)開催

平成26年度は、大口町中央公民館の耐震工事が予定されているため、例年より早い時期に大会を開催します。

日時：平成26年6月14日(土)
午前9時30分受付開始
午前10時開始
(終了予定は午後2時)

場所：大口町中央公民館
集会室

参加費：無料

参加要件：「身体障害者手帳」、
「療育手帳」、「精神障害者
保健福祉手帳」をお持ちの
方及びそのご家族の方

申込先：大口町社会福祉協議会

電話：94-0060

FAX：94-0059

災害義援金 報告

大口社協の窓口では、災害義援金を募集しています。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

※東日本大震災義援金の募集期間は、平成26年3月31日までのため、後日改めてご報告します。

埼玉県台風18号災害義援金	1,777円
埼玉県竜巻災害義援金	1,777円
平成25年滋賀県台風18号災害義援金	1,261円
平成25年9月京都府台風18号災害義援金	1,261円
フィリピン台風30号災害 支援金	653円
千葉県茂原市台風26号災害	731円
伊豆大島等台風26号災害東京都義援金	2,803円

(※同一の金額は、2件に按分して送金したものです)

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。厚くお礼申し上げますとともにご報告します。
順不同(12月1日~2月28日 取扱い分)



大口町老人クラブ連合会 様

大口町老人クラブ連合会 様	30,450円
ボランティア なでしこ 様	25,000円
江南モラロジー女性クラブ 様	10,000円
大口町建設協力会 様	100,000円
ダンスサークル大口 会長 吉川 弘雄 様	41,000円
匿名希望	24,000円
匿名希望	3,592円
匿名希望	100,000円
匿名希望	10,000円
若鮎会 様	プレゼント用お菓子17個
匿名希望	シルバーカー1台